

科目名		図学			
担当教員		細海 幹人	実務授業の有無	○	
対象学科	測量建設科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	CADの利用が多くなっていますが、手書きによる作図も必要な技術です。そのため、基本的な作図方法を段階的に学習して行きます。				
学習目標 (到達目標)	きれいな線・数字が書ける				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	数字・線の練習①		基本的な数字の書体と実線の書き方		
2	数字・線の練習②		線の種類とその用途		
3	寸法線・数字の練習②		寸法記入の一般原則		
4	尺度・レイアウト		図面の大きさに合わせた尺度		
5	第三角法		第三角法による作図		
6	曲線		sin,cosカーブを雲形定規を使って作図		
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
課題					
100 %	%	%	%	数値は物の大きさを伝えるためにとても重要です。正確に伝えることができるようきれいにしっかりと書けるようになります。また、履歴書においてもきれいな数字は好印象です。	
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	建設会社において測量を含む施工管理実務15年				